

# しらおか

医療生協さいたま

白岡支部  
3月号

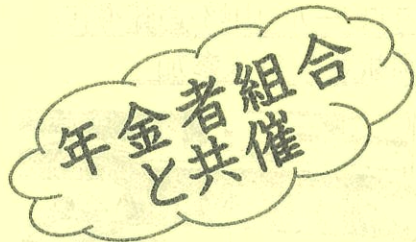
2022. 3. 4. NO.250

運営委員会

支部テーマ

いつまでも健康でこのまちに暮らしたい  
～くらしの見守り活動をしなが

機関誌配布率 90%をめざそう～



～聞こえとコミュニケーション～

## 難聴はなぜ、認知症と関係があるのか？

2/17(木)13:30～16:00 中央公民館 2階視聴覚室 NICの職員を含めて29人参加

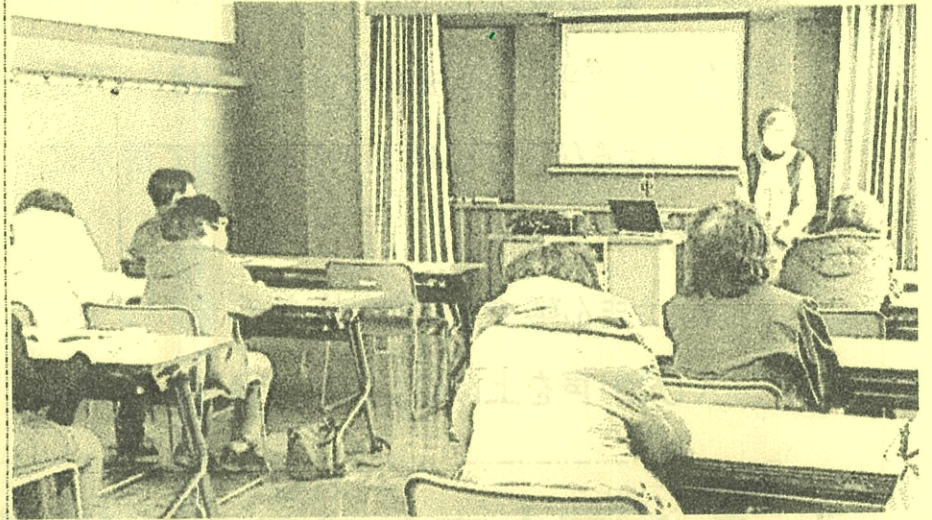
講師/ エヌ・アイ・シー 橋本道明さん:きこえのおたすけ隊隊長

医療生協と年金者組合共催で「補聴器で認知症予防を」の講習会が公民館で開催され、近隣からも含めて30人近い人々が参加しました。折しもコロナがまん延中なのに多数の参加者は関心度の高さなのか…

人は加齢と共に健康の衰えを痛感します。

講習会は「きこえのお助け隊」と称する民間企業の職員がパワーポイントで45分間講演し、その後一人ずつ聴力測定を行い意義のあるセミナーでした

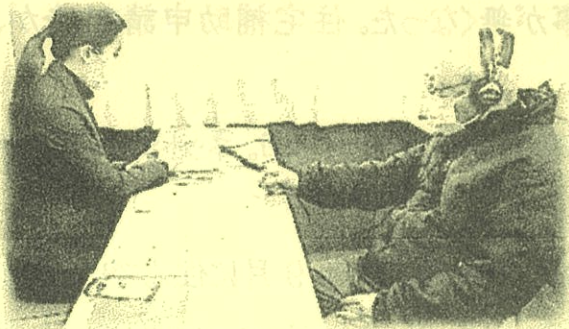
年金者組合白岡支部長 富田



開会の挨拶 花岡支部長 〓 右上  
パワーポイントで説明する橋本さん 途中でゲームを2つやりました 〓 右下



聴力測定は視聴覚室内4カ所で



私は今まで難聴と認知症を関連づけて考えたことはありませんでした。しかし講師の方の話しを聞き、難聴の人は補聴器をつけ、日々の生活をストレスなく過ごし、滑らかに人と会話をして過ごす事が大前提だと思いました。

遅かれ早かれ人は加齢と共に個人差はありながら、聞く力が衰えていくのは避けられません。認知症のリスク要因はできうる限り排除して、少しでも健やかな老後を全うしたいものです。講師のお話が終わってから、聴力測定をしていただき、自分の現状の確認ができました。今後の指標の1つとなります。

片桐





2.25 地域総行動

# 誰ひとり取り残さない社会をめざして

埼玉土建、医療生協、しらおか9条の会、年金者組合など15人が東口駅前に集まりサイレントスタンディングをしました。

手にはそれぞれ“ウクライナに平和を” “医師・看護師増やせ” “ジェンダー平等の社会へ” “平和憲法を子どもたちに” “年金を下げるな”などのパネルを持って静かに訴えました。

コロナまん延でますます格差が広がる中、一人ひとり声を上げていきましょう。

☆2/25(金)17:00~18:00 車で市内アピール 山崎・遠藤・関口  
☆スタンディング 18:00~19:00 白岡駅東口 15人参加

白岡駅東口から出発した宣伝カー11台上、東口前に15人集まってスタンディングII下



## かすかべフードドライブ活動報告

利用者の状況/1月分

現在、粉ミルク・パスタ・缶詰・レトルト食品が不足しています。ご協力をお願いいたします。次回3月22日(火) 15:30~16:30

- 20代 住んでいたアパートを12月末に強制退去となり、ネットカフェ宿泊や野宿をしていた。1/15~1/19 水だけで生活。1/20に新居が決まる。
- 20代 工場で働いていたが、1月で仕事が無くなった。住宅補助申請をしたが、通らなかった。就職活動中。子ども2人。
- 70代 独居で認知症を患っている。市の職員が代理受け取り。ネットショッピングで年金を使ってしまう。介護保険介入検討中。
- 40代 金属製造業で働いていたが、コロナで解雇。昨年9月に住んでいた所の家賃が払えなくなり滞納。新居には電気ケトル、電子レンジ、カセットコンロで生活。冷蔵庫はない。ハローワークで仕事探し中。
- 30代 4年前にカメルーンから来日。1歳児と1カ月の赤ちゃん2人~12月とは別の方。

※ご近所にお困りの方がいらしたら、診療所のフードドライブをお知らせください。

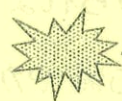
※利用者の内訳は、複数回の利用者があるため延べで22件の利用がありました。

😊 12人 = 20代1人、40代5人、60代1人、70代4人、80代1人

😊 5人 = 20代2人、30代1人、50代1人、60代1人でした。

### 3月の予定

- 3/11(金) 10:00~放射線量測定  
はびすしらおか 北側雨樋下
- 3/26(土) 13:30~支部総会  
中央公民館2階



医療生協さいたまでは、「まん延防止等重点措置」の適用に伴い、組合員活動の制限を強化しました。~3/6まで。

2/21(月)3人で婦人科検診のため埼玉協同病院に行きました。病院入り口では発熱外来の長い列ができていました。現在、「虹の森食堂」の営業を中止して発熱外来の待合室にしています。

